

# 新河岸川沿いを歩くコース

歩行距離 約4.2km  
 所要時間 約1時間24分  
 施設の見学時間は含まません

喧騒を離れ、春風に吹かれながら自然に親しみ、桜の映える有名な神社・寺院・仏閣を訪ね、川越の文化にふれるコースです。

シーズン：春  
 移動手段：徒歩・バス

市街地エリアで季節の散策を楽しむコース



**5 田谷堰**

河川改修により昭和13年(1938)に作られた取水堰で、金属の錆びた木製のゲートは、時の流れを感じさせ趣があります。堰から氷川神社裏までの両岸に咲く桜は豪華で、川面に映える桜や花びらが水面に浮かぶ風景は格別です。

**6 川越氷川神社**

大宮氷川神社を分祀したもので、境内の本殿と八坂神社社殿は壁面に江戸彫が施され、県指定有形文化財となっています。神社裏の新河岸川沿いの桜並木は見事です。

- 川越駅・本川越駅**  
 東武以川越01,02,03,04系統 約11分6秒
- 札の辻バス停**  
 約0.8km 徒歩約16分
- 1 赤間川公園**  
約0.2km 徒歩約4分
  - 2 観音寺**  
約0.3km 徒歩約6分
  - 3 濯紫公園**  
約0.6km 徒歩約12分
  - 4 東明寺**  
約0.4km 徒歩約8分
  - 5 田谷堰**  
約0.6km 徒歩約12分
  - 6 川越氷川神社**  
約0.7km 徒歩約14分
  - 7 川越市立博物館**  
約0.1km 徒歩約2分
  - 8 川越城本丸御殿**  
約0.1km 徒歩約2分
  - 9 三芳野神社**  
約0.4km 徒歩約8分
  - 10 川越城富士見櫓跡**

**4 東明寺**

ひっそりとした佇まいからは想像もできませんが、かつては広い寺領をもち、北条氏の関東進出を決定付けた上杉氏との河越夜戦の激戦地になったため、境内に「川越夜戦跡」の碑や将兵の首をおさめた首塚があったといわれています。大銀杏の新緑が美しいです。

**3 濯紫公園**

川越藩主柳沢吉保の家の別邸・濯紫園から名付けられました。水遊びもでき、芝生の広場、遊具などもあり楽しめます。トイレや水場もあり、お弁当を食べる絶好のスポットです。

**2 観音寺**

弘法大師開基の天台宗のお寺です。4月第3土・日、ここで行われる石原のさら獅子舞は、1600年ごろから伝わる県の無形民俗文化財の3頭獅子舞で、地域の子どもたちも参加し賑わっています。

**1 赤間川公園**

橋を渡り対岸の道路を歩きます

**3 濯紫公園**

飛び石を越えて対岸へ渡ります

**4 東明寺**

トイレ前の階段より遊歩道へ下ります

**8 川越城本丸御殿**  
 049-224-6015

江戸城の北の守りとして重視されてきた川越城。本丸御殿は、かつての川越城の姿を現代に伝える建物としては唯一の遺構です。初雁公園の桜が咲き乱れる中の御殿の風景は、在りし日の川越城のにぎわいを感じさせます。

**10 川越城富士見櫓跡**

現在は櫓もなく、高台になっているだけですが、川越城があった頃は高台にあった富士見櫓が天守閣の代わりで、敵からの攻撃や侵入を見張っていたと考えられています。新緑が春の訪れを感じさせます。

**7 川越市立博物館**  
 049-222-5399

川越の原始・古代から近・現代に至るまでの工夫をこらした展示で、川越の歴史と文化を知ることができます。日本瓦と白壁が調和した川越らしい建物です。

**9 三芳野神社**

川越城の鎮守として1624年に再興されました。後の大改造の時、江戸城二の丸の東照宮本殿を移築された権現作りの社殿は、県指定の文化財です。神社参道や参道横にある公園に、桜の木が多くあり、楽しめます。